



## 子どものことが心配です…

### 最近気になることがあります……。

犬山子ども大学で第1志望がかなわなかった時の子どもの反応です。他の講座を推薦しても『もういいです』と辞退する態度です。他では、宿泊交流を申し込む際、『この人と同じ班に入れるなら申し込みます』という反応です。

これらは、子どもが本当にそう言っているのかもしれませんが、親御さんが子どものためと思ってそう言っているかもしれないことです。

子どもは、二日くらい一緒におればふつうは直ぐ仲良くなるものです。上のような反応を子どもが示した時に、親御さんは進んで前を向いた態度を取るべきと考えます。子どもは、将来社会へ出て行けば一人で考え行動することが求められます。子どもの将来を考えて物事を考えてほしいと思います。

### 『体験』こそ「宝物」。 いろんな体験を多く積ませてあげてください。

『体験』こそ子どもにとって大きな財産になります。子どもの内(小中学時代)に多くの体験を積ませてほしいのです。この積み重ねが高校生、大学生になってもその気持ちを継続してゆけます。

『体験』は、いろんなこと……。例えば、家族キャンプ、家族旅行もいいですが、どちらかと言えば年代の違う仲間と積むことの方が効果があります。この「体験」経験が積み重なると、いろんなことにチャレンジしていく姿勢が生まれます。これが生まれれば子どもの将来は明るいものになります。社会へ出て行っても安心しておれるし、励ましてあげればいいのです。

『経験』を積んでいくと、自分たちで、あるいは仲間と事業を企画して実践したいという気持ちが湧いてきます。こういう体験を大学生時代に積むことができれば最高です。社会へ出て安心しておれます。そのためにもぜひ、子どもさんには多くの『体験』を積ませてほしいのです。親御さんは傍らで子どもたちを応援することしかできないのです。

(記：子ども大学委員長、犬山しみんていの会理事長 川島紀之)

# 犬山子ども大学「生き物探検隊クライマックス」



ミヤマクワガタ発見

指導員：生き物探検隊 宮田賢輔

みなさんこんにちは！生き物探検隊クライマックス講師の宮田賢輔です。

ここ最近の気候変動で、生き物の発生にもかなり影響が出ています。今年は特にひどくてカブトムシが例年の5分の1程度しかいません・・・。どうなっていくのでしょうか。

生き物探検隊では、もちろん生き物の勉強もしますが、生き物を通して「自然の大切さ」を知り、「生きる力」を養うことを目的としています。

人間に生まれたのであれば、必ず生き物のことを学ばなくてはなりません。好きとか嫌いは全く関係ありません。なぜならば私たち人間は生き物達がいなければ生きていけないからです。簡単にわかる事だけでも、食べるものもすべて生き物、すっている空気を作っているのも生き物、水も生き物がいなければなくなってしまいます。

私たちは生きているのではありません、生き物達に生かされているのです。だから全ての人が生き物のことを知り、学び、守っていくことをしなければいけないのです。私たち自身の命を守るために。

幸い犬山には、まだたくさんの生き物や自然が残っています。しかし、その貴重さや大切さは、いつもそこには気づきにくいものです。だからこそ、生き物探検隊クライマックスを立ち上げたのです。レベルの高い自然体験を基盤とし、バスなどで少し遠出をします。良いところ悪いところを比べながら、犬山の自然の現状を楽しみながら、体験を通して学ぶのです。



リスが松ぼっくりを食べたあと  
通称森のエビフライ

犬山の自然は誰が守るのか？それは犬山に住んでいる自分たちです。しかし、見ているだけでは守れません。「守ることは知ること」

知っていればその事に対して、何か行動ができるはずですが。知らないことは恥ずかしくもなんともありません、知ろうとしないことが恥ずかしいことなのです。

「Think globally Act locally」生き物探検隊クライマックスはこのための第一歩です。来年度からは少し内容を変えようと思います。

入隊制限なし（3年生以上のみ）内容もバージョンUPして「クライマックスバージョンⅡ」となります！ さあみんな僕らの地球の未来をつかまえよう！！

たくさんの参加者まっています！！

# 子ども大学 「伊勢型紙 “やさしい型紙づくり と 型そめ”」

指導員：伊勢型紙京彩会 高津京子

伊勢型紙に出会ったのは、30数年前のことです。名古屋伏見ポーラ会館で、鈴鹿市の伝統工芸士 川口勝治先生の個展が開かれていました。主人を連れてお会いし入門することになりました。

まちづくり会社から本町に店を出してほしいと話があり、以来7年目に入りました。今年も11月には、城東中学校に依頼されて30名程度の生徒を教えることになっています。出来上がった作品を手にとっても感動している姿が目につかびます。

10年近くなる子ども大学では、子どもたちが熱心に型紙に取り組んでくれます。

10人前後の1年生から6年生の子どもがペンナイフの持ち方や切り方を習い、熱心に学んでくれています。出来上がった作品を色紙に貼り持ち帰ります。

刷毛染めは、私の作った型紙を白布の上に置き染め絵の具で刷毛で染めてゆきます。「帯の柄」「ふきん」「コースター」等様々な模様を楽しみます。

「金魚」「かに」「とんぼ」「ちょう」「かぶと虫」等、「ばら」「チューリップ」「つばき」「ふじ」「さくら」「あさがお」「ひまわり」「きく」の花々もきれいに染めることができます。クリスマスには「サンタ」「ベル」「ヒイラギ」「うさぎ」「犬」等種類は多くあります。

日本の伝統工芸「伊勢型紙」を少しでも多くの人たちに知ってもらい、後世に残せたら幸いと心から祈っています。

子どもさん方、これからも「伊勢型紙」と「染め」を学んでください。やりだすととても面白いですよ！！



イベント等の立て看板や横幕、ポスターの印刷、  
 パワーポイントやチラシなどのパソコンのデータ作成、  
 ご注文・ご相談を、お受けしています♪

「拡大印刷」（ポスター・横断幕・立て看板等）

※ 「文字のみ」

<A2・B2>	500円
<A1>	1,000円
長尺（単位：1m）	1,000円～

※ 「イラスト」及び「写真」

<A2・B2>	700円
<A1>	1,200円
長尺（単位：1m）	1,200円～

「名刺」印刷

100枚	700円
------	------

「データ作成サービス」

（目安の料金ですので、事務局にご相談ください。）

チラシ及びポスター	パワーポイント
500円/1面	4,000円/20ページ

託児を頼みたいグループ、  
 行政の方  
 「しみんてい」へどうぞ  
 ご連絡を！



★NPO法人犬山しみんていの会では、若いお母さん方が小さな子供を預けて勉強したり、社会で活動するために、子供達を安心して預けられる、託児ボランティアの派遣をはじめました。お気軽に、声をおかけください！！

<費用> 派遣託児ボランティア：1人1時間当たり **800円**